

登場人物・あらすじ

くヒロシマく

伊藤黎子さん

広島県三原市生まれ。貿易商を営む父、母、兄二人、姉一人の六人家族。八月六日、家の下敷きになる。家を無くし、被爆した母、姉、隣人の子とともに、焼け焦げた死体や怪我人の中を必死で逃げた。原爆については十日ほど経って新聞で知る。今は、姉の仕事を手伝いながら二人で東京で暮らしている。

浜田芳子さん

大正二年、広島市材木町（現広島市中区中島町）生まれ。七歳で高熱のため失聴。二七歳で結婚するも夫は結婚してすぐに発病。八月六日、横川駅前にあった自宅で被爆。その後、病気の夫と息子を抱え生活保護も受けず生き抜く。今は、趣味を楽しみながら主人の世話をしている。

反戦歌 “死んだ女の子”

トルコの詩人ナーズム・ヒクメット（Nazım Hikmet）による原爆の悲惨さを題材にした詩およびそれに楽曲をつけた一連の歌曲である。

くナガサキく

東メイ子さん

昭和十年生まれ。五人兄弟の二番目。浦上川沿いで暮らす。八月九日、自宅で畳の下敷きになる。親戚の家に引き取られ、家事や畑仕事などを手伝いながら暮らす。近所の子にいじめられ辛い思いもした。今は、弟とともに兄の会社で働き、ろう協で知り合った友達と楽しく過ごしている。

山崎榮子さん

昭和二年、長崎市生まれ。生まれつき聞こえず、ろう学校を旧制中等部五年で卒業。戦争が激しくなり、疎開先で新しい家を建て始める。八月九日、疎開先で激しい爆風と地響きに見舞われ、夕方長崎の自宅を指すが、その道中は言葉が失うほどの惨状、自宅は瓦礫の山となっていた。それから一年後、写真展を見てあれが原爆だったと初めて知る。

原爆手話朗読劇 チケット申込用紙

《チケット申込方法》

1. 希望枚数・お名前・送付先・連絡先（FAXまたはEメール）を明記の上、お申込みください。
 2. 銀行などにて代金を振り込んでください。（振込手数料がかかりますのでご了承ください）
 3. 入金確認次第、チケットをお送りいたします。
- ※ FAX・千葉聴覚障害者センター窓口・HPにて申し込めます。

前売りチケット

1回券 1,000円
 通し券 1,800円
 （前売りのみ
 11:30/15:00セット）

振込先名 「千葉県聴覚障害者協会後援会」

■千葉銀行 ■長洲支店 普3314200

■郵便局（ゆうちょ銀行） ■口座番号 00230-4-138598

※空席ありの場合

当日1回券1,300円

※クーポンは使えません

送付先 FAX:043-308-5562

| | | | | | | |
|---------|----------|---|----|-----|----|---|
| お名前 | | | | FAX | - | - |
| 希望時間 | 11:30の回／ | 枚 | 小計 | 円 | 合計 | |
| | 15:00の回／ | 枚 | 小計 | 円 | | |
| | 通し券／ | 枚 | 小計 | 円 | | |
| Eメール | @ | | | | | |
| チケット送付先 | 〒 住所／ | | | | | |

*小学生以下、無料、観劇ご希望の方は事前にお申し出ください。

《お問い合わせ》

社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会後援会 TEL 043-308-6372
 〒260-0022 千葉市中央区神明町204-12 千葉聴覚障害者センター内

FAX 043-308-5562